



「入学式の会場…みんなで協力して完成しました」

毎年、入学式の会場の準備は3年生が行います。3年生に進級してすぐに任される仕事です。他学年の先生も今度の3年生はどのような仕事ぶりなのか注目しています。今回の準備では新1年生の下駄箱と体育館のステージの飾り付けを3年1組が行い、会場のシート敷きを3年2組と3組で協力し、新入生の座席を2組が、保護者の座席を3組がそれぞれ分担して設置しました。それぞれの分担場所を責任者の生徒が指示して準備を進めました。春休みの学年の先生方の会議で、「入学式の準備を全て生徒に任せたらどうだろうか」という意見でまとまり、「各分担場所の責任者の生徒に準備の段取りを全て任せよう」と確認しました。たとえ、生徒の段取りが少し遠回りになってしまっても、教員が口を挟まずに生徒に任せようということになりました。

実際に、昨日は、責任者の生徒の指示が的確で、また、その指示にみんなが協力して、予定していた時刻より早く準備が完了しました。責任者の石田さん・森本さん・高橋さん・駒さん・川合さん・朝倉さんお疲れ様でした。また、責任者を支えて積極的に仕事をしてくれた皆さんありがとうございました。新しく城山中学校に赴任してきた。森田先生や木村先生から「自主的に準備を進めて素晴らしいですね。感心しました。」と感想をいただきました。

みんなが心を込めた式場で入学式が厳粛に行うことができました。入学式の最後の時に、約40名の新3年生が新入生と保護者の方に城山中学校の校歌を歌ってくれました。きれいな歌声で、気持ちが入っていて3年生としての責任をしっかりと果たせたと思います。



みなさんの一連の動きを見て、本当に3年生として進級できたなと思いました。あらためて、みなさん一人ひとりに「城山中学校の3年生として進級できました。おめでとう」と言葉をかけたいです。